



②あなたの暮らしに花を添えよう

6月11日、袋井宿場公園周辺で「ふくろい宿de花マルシェ(主催：花咲くふくろい推進協議会)」を開催。花と緑にあふれた美しいまちづくりを目的に、23店舗がブースを出展。花の魅力や花のある暮らしの素晴らしさを伝える展示や販売を行いました。昨年袋井宿開設四〇〇年記念祭でステージイベントが行われた公園北側広場も活用した会場には、延べ約2,000人が訪れました。



④子どもたちにおいしい野菜を！

6月16日、NPO法人やくわり(障がい者就労支援施設)の利用者16人が、学校給食用の野菜の収穫を行いました。市内の耕作放棄地を活用して行われているこの取り組み、昨年は不作になってしまったものの、失敗を糧に土壌を改善。「農園の運営を通じて施設利用者にも責任感が育まれている。」と同施設の理事長・園田さんは語ります。収穫された野菜は、ほぼ毎日の給食に提供されています。

focus on Action 「ふくろい日記帳」



①安全に楽しく花火で遊ぼう！

袋井消防署では、本格的な花火シーズンを前に、管内の保育所(園)・幼稚園などを対象に、「花火教室・防火映画教室」を開催しています。6月15日には袋井西幼稚園で開催され園児たちは消防職員からの話や防火映画を鑑賞し、園庭で花火の安全な楽しみ方を体験。火遊びの危険性や火事になったときの対応を学びました。



③「おもてなしの心」を一緒に学ぼう！

袋井に訪れる外国人旅行者にあいさつやおもてなしができる日常的な英会話の習得を目指し、「楽しい体験 英会話教室」が6月14日から開講しました。教室はファミリー向け教室と一般向け教室の2種類があり、外国人講師との英会話や翻訳アプリやインターネット電話「スカイプ」を使って海外と交流する内容も予定されています(写真は、6月16日に開催された袋井南公民館での教室の様子)。





⑤「ふるさと2961感謝祭」を開催

6月1日、月見の里学遊館で「ふるさと2961感謝祭」が開催されました。平成29年6月1日は語呂合わせで「ふくろい」となることから、袋井をこよなく愛する市民の代表「ふるさと2961じまんし隊」(写真①)が企画。袋井市PR動画や池田千尋監督(写真②)による市民映画「Magic Town(ダイジェスト版)」の公開が行われました。また、ヤマハ発動機ラグビー部のマレ・サウ選手(写真③)やふくろい未来大使のニコラス・エドワーズさん(歌手、写真④)も応援に駆けつけ、ラグビー世界大会の盛り上げを呼びかけました。館内では、「はまそうプロガーカフェ」が催され、市民プロガーが交流を深めました(写真⑤)。



←袋井市PR動画「がんばる人にクラウンをあげようキャンペーン」は、動画投稿サイト「YouTube」からもご覧いただけます。

スマホで撮影、写真が動き出す?!



エーアル アギューメンティット リアリティー
 広報ふくろいでは、AR(Augmented Reality)を採用しています。ARは、スマートフォンやタブレット端末などで、専用のアプリを使って写真を撮影すると、動画が再生されるものです。一枚の写真から、声や動きが伝わってくる記事です。この新しい技術を活用して、今後、もっと楽しく伝わる記事作りをして参りますので、ぜひダウンロードしてください。専用アプリは次の二次元コードからダウンロードできます。アプリ利用に伴う通信料は、利用者の負担となりますので、あらかじめご了承ください。



①アプリをダウンロード

お手持ちのスマートフォンなどで、専用のコードを読み込み、アプリをダウンロードしてください。

②アプリを起動

ダウンロード後、「Pictu AR」のアイコンをタップし、アプリを起動させてください。



③写真を撮影

専用アプリの「撮影画面」でARに対応する写真を撮影してください。

④動画が再生され写真が動く

アプリが写真を認識すると、動画が再生されます。



「Pictu AR」ロゴ

「Pictu AR」は、NTT COMWARE CORPORATIONの商品です。
 ◎企画政策課シティプロモーション室 ☎44-3104